

データ作成時にご注意いただくこと【Adobe Illustrator 編】

Adobe Illustrator でデータを作成する際にお読みください。

テンプレートについて

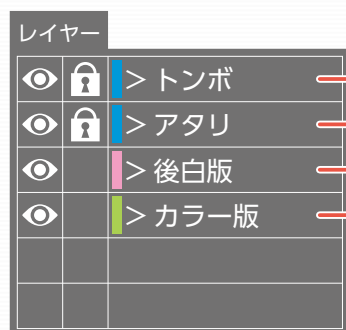
ミニクリアファイル トレーディングカードサイズ (横 70mm× 縦 100mm)

製品仕様：仕上がりサイズ：70 x 100 (展開：140 x 100)

mini_ClearFile_70x100_cs3(IllustratorCS3 以降のバージョン用 アートボードサイズ:140 x 100 + 裁ち落とし設定 3mm)

データ作成時のチェックポイント

<レイヤーパレットについて>



トンボ・アタリレイヤー

印刷に必要なトンボと、仕上がりの抜きの目安になるアタリのレイヤーです。

ここには書き込み等をおこなわないでください。

(誤作業防止のため、初期状態ではロックがかけられています)

後白版レイヤー

カラー版のデザインを透けない仕上がりにしたい場合、ここに **K で白版データを作成** してください。グラデーションや K の % を下げることで、半透明のデザインも可能です。

また、**白で表現したいデザインもこのレイヤーに作成** してください。

(カラー版に白でデータを作成されていても、後白版レイヤーに白版データが作成されていない場合、仕上がりは「透明」になります)

カラー版レイヤー

絵柄のデザインはこのレイヤーに行ってください。

このレイヤー内のものはすべて印刷されます。

アタリやメモ書き、透明擬似のグレー等をいれないでください。

<デザインと仕上がりアタリについて> **大まかなポイントは 5 つ！**



白版とは

※本項で説明する白版の作成方法は、クリアファイルをはじめとしたクリア素材の製品全般に共通しています

普段紙に印刷をする時、白い部分は紙の白色を使用し表現されます。

一方、クリアファイルをはじめとする透明素材の商品は、素材の特性上、CMYK カラーのみの印刷では色が透けて見える仕上がりになります。(スタンドグラスの様なイメージ)

また、モニターや紙の上で白色になっている部分は何も印刷されず透明になってしまいます。

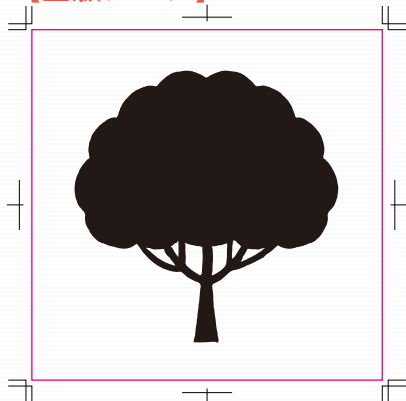
そのため、透けさせたくない部分や白くしたい部分は、白色を印刷する必要があり、そのことを白引きと呼びます。

この白引きする部分を指定した版が「白版 (しろはん)」です。

白版では、K100%で制作いただいた箇所が白インク 100%で印刷されます。

Kの%を変えることで、白版の濃度も調整可能です。 例：K30%のデータでは白濃度 30%で印刷されます。

【白版データ】

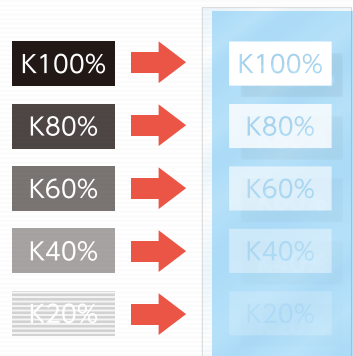


【実際の仕上がり】



※背景のブルーは透明をイメージしています。

【白版濃度の調整】

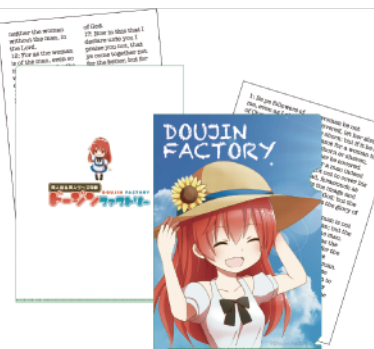


効果的な白版の作り方

※クリアファイルを例にした白版作成方法です

全面白

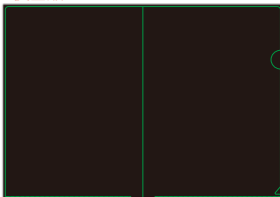
全面に白を引くことで絵柄をくっきりと見せることができます。



カラー版



後白版



半面白

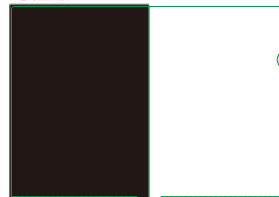
半面に白を引くことで中の書類を確認しやすくなります。



カラー版



後白版



部分白

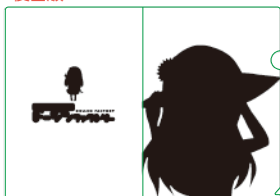
絵柄の下に部分的に白を引くことで素材の透明感を活かしたデザインに！



カラー版



後白版

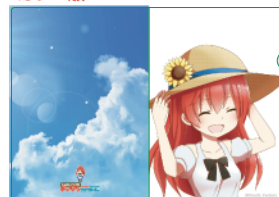


部分白応用

カラー版の工夫次第で、裏のデザインを表面のデザインと組み合わせることも！



カラー版



後白版



デザイン作成に関しましては、ドージンファクトリーサイト内の「データの作り方」をご覧ください。
<https://www.doujin-factory.com>

Illustrator データ入稿前のチェックポイント

□ 当社テンプレートを利用いただけていますか？

仕上がりサイズ、形状は会社によって異なります。必ずドージンファクトリーのテンプレートをご利用ください。

□ 不要オブジェクト、不要レイヤーは整理されていますか？

不要なレイヤーやオブジェクトは削除し、トンボ・アタリ・カラー版・後白版の4レイヤーの構成としてください。

□ 文字はすべてアウトラインが取られていますか？

書式 > フォント検索 よりドキュメントフォントの欄に何も無いことをご確認ください。

□ 画像は全て埋め込み、もしくは ai とセットでフォルダに入っていますか？

リンクパレットに埋込マーク (📎) が付いているか、もしくは、リストのデータを全て一緒にご入稿ください。

□ 画像解像度は適正値ですか？

イラストレーターに配置したサイズで 200dpi 以上 (推奨 350dpi) あるかご確認ください。

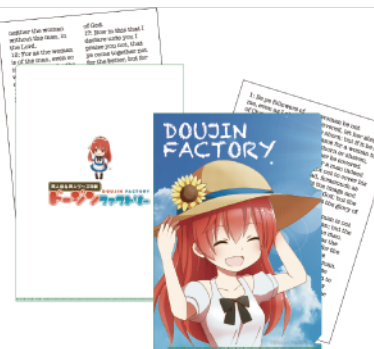
□ 白版は作られていますか？

白版が不要 (すべて透けるデザイン) の場合、入稿時の備考に「白版不要」とお書き添えください。

Tips 効果的な白版の作り方

全面白

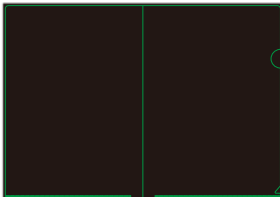
全面に白を引くことで絵柄をくっきりと見せることができます。



カラー版



後白版



半面白

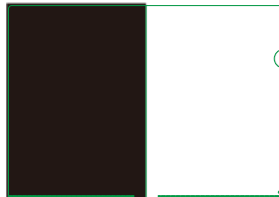
半面に白を引くことで中の書類を確認しやすくなります。



カラー版



後白版



部分白

絵柄の下に部分的に白を引くことで素材の透明感を活かしたデザインに！



カラー版



後白版



部分白応用

カラー版の工夫次第で、裏のデザインを表面のデザインと組み合わせることも！



カラー版



後白版

